
シン君の自由研究

徳山 ノガタ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

シン君の自由研究

【Nコード】

N5652E

【作者名】

徳山 ノガタ

【あらすじ】

小学生のシン君。夏休みの自由研究をしようとするシン君の周りには「忙しい」人たちがたくさんいて……。皮肉たっぷりの短編コメディー。

シン君は朝ごはんを食べたあと、学校の宿題をすることにしました。

「夏休みに自由研究をやってきてください」

先生がそう言っていたので、シン君は自由研究することに決めました。

「何をけんきゅうしようかな」

少し考えて、シン君はお父さんに聞いてみることにしました。お父さんは書斎でお仕事をしています。

「お父さん、ちょっといい？」

「今、忙しいんだ」

お父さんは真剣な顔でコンピューターと向き合っています。コンピューターの画面には、シン君にはわからない難しい文字がたくさん並んでいます。

「どうして忙しいの？」

「お仕事をしているからだよ」

「どうしてお休みなのにお仕事をするの？」

「家族を幸せにするためだよ」

お父さんは、ため息をつきました。

「仕事が忙しくて、家族と遊ぶ時間がない」

シン君は書斎を出て行きました。

今度はお姉ちゃんに聞いてみることにしました。お姉ちゃんは洗面所でお化粧をしています。

「お姉ちゃん、ちょっといい？」

「今、忙しいの」

お姉ちゃんは鏡に向かって、口紅を塗ったり香水のビンを開けたりしています。シン君にはよくわからない、色んなお化粧のビンを開けたり閉めたりしています。

「どうして忙しいの？」

「お化粧をしているからよ」

「どうしておけしゅうをするの？」

「カレとのデートを楽しむためよ」

お姉ちゃんは、ため息をつきました。

「お化粧するのが忙しくて、カレとデートする時間が短くなっちゃ
うわ」

シン君は洗面所を出て行きました。

今度はお外に出てみることにしました。道路を歩いていると、人
ごみの中で、選挙のために演説をしている人がいました。シン君は
その人に聞いてみようと思いましたが、秘書の人に止められました。

「すみません、ちょっといいですか？」

「先生は今、とっても忙しいんです」

先生、と呼ばれた人は、一生懸命マイクを握って話しています。
シン君には難しくてよくわからない言葉がたくさん出てきます。

「どうして忙しいの？」

「選挙演説をしているからです」

「どうしてえんぜつをするの？」

「選挙に勝って、政治をもっとよくしたいからです」

秘書の人は、ため息をつきました。

「選挙に勝つのが忙しくて、いい政策を考える時間がありません」

シン君は人ごみから離れて行きました。

公園に向かって歩いていっていると、道の向こうからクラスメートのアイちゃんがやってきました。

「おはよう、アイちゃん。ちょっといい？」

「おはよう、シン君。今、忙しいの」

アイちゃんは手提げバッグを持っています。バッグの中にはノートや筆箱などといった、お勉強の道具がたくさん入っていました。

「どうして忙しいの？」

「塾に行かなきゃいけないからよ」

「どうしてじゅくに行くの？」

「学校のテストでいい点取るためよ」

アイちゃんは、ため息をつきました。

「塾の勉強が忙しくて、学校の宿題をしている時間がないわ」

アイちゃんはさっさと行ってしまいました。

「なんだかみんな、忙しいんだなあ」

シン君は立ち止まって考えました。

「立派な大人になろうと思ったら、何かに忙しくならなきゃいけないのかあ？」

すると……。

「おい、シンくん！」

幼馴染のケンジ君が走ってやってきました。手にはサッカーボールを持っています。

「公園でサッカーやろうよ！」

シン君は少し考えて答えました。

「今、忙しいの。宿題をするのに忙しくて、宿題するのは、早く宿題を終わらせて遊ぶためのな」

そして、ため息をつきました。

「宿題が忙しくて遊ぶ時間がないや」

「何を言ってるのかわかんないよ。早く遊ば」

シン君は忙しくなるのをやめました。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5652e/>

シン君の自由研究

2010年10月28日08時38分発行